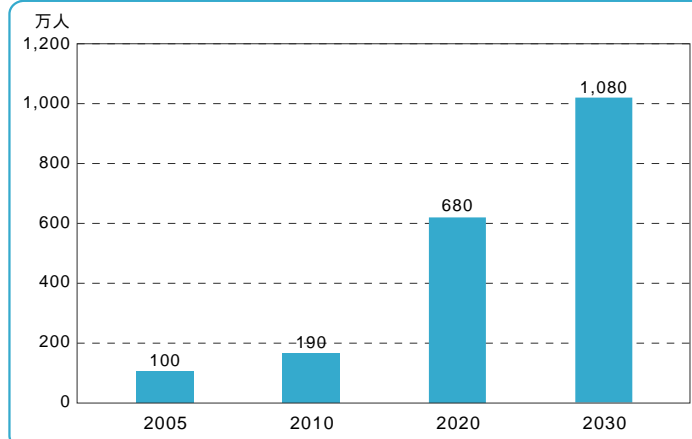


施策 1

## 農山村地域をフィールドに ニュー・ライフステージやまなし

二地域住居入口の将来イメージ



国土交通省「二地域住居」の意識とその戦略的支援策の構想(図用編)

○都市と農山村との交流  
本県は、首都圏にありながら、豊かな自然、おいしい水、地域固有の歴史・文化、四季折々の農村風景など、多彩な観光資源に恵まれています。こうした魅力を

○グリーンカフェの開設  
平成十八年度には、東京日本橋にある本県の観光や物産の情報発信拠点



グリーンカフェが開設される「富士の国やまなし館」



田舎暮らし体験ツアー

○田舎暮らし志向  
都市に暮らす人々の中で、「もっと気軽に農村に行きたい」「田や畑で農作業をしてみたい」といった、田舎暮らしに対するニーズが急増しています。また、都市と農山村地域の双方で暮らす「二地域居住」を望む人が増える」と予測されるなか、特に田舎暮らし志向が強いとされている団塊の世代が二〇〇七年から定年退職を迎えるため、その受け皿として農山村

地域をフィールドとした新たな取り組みが求められています。

さらに、農山村にある空き家や農産物などの地域資源を活用するマニュアルをNPOと協働して作成するなど、都市と農山村との交流を促進する取り組みを進めてきました。



森林の枝打ち体験

「富士の国やまなし館」に、農林業体験から二地域居住や定住までを視野に入れた、グリーンツーリズム全般の相談窓口(グリーンカフェ)を開設し、農林業体験メニューをはじめ、農山村にある空き家、遊休農地、スポーツ施設など、農山村地域での活動に必要な情報を提供していきます。

水と空気の時代といわれる「二十一世紀にふさわしい」「森の国・水の国やまなし」に、都市に暮らす多くの人々が訪れ、心を癒し、安らぎを得られるよう、積極的に取り組んでいきます。

特集2:山梨ならではの魅力を活かした新たな観光施策

## 観光立県「富士の国やまなし」

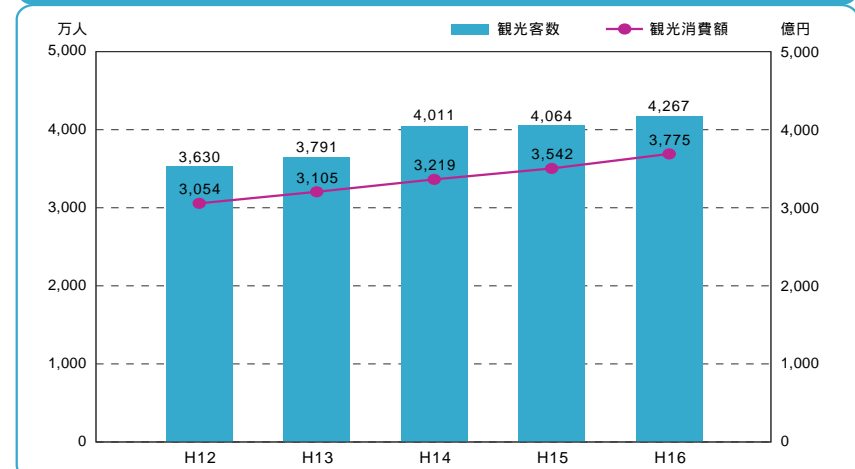


中国からの観光交流団団長(張琪) 偉国家旅遊局長に富士山の写真を贈る山本知事

観光産業は、旅行業のみならず、農業・林業、運輸、宿泊、飲食など幅広い産業に関連し、裾野が広く経済的波及効果の大きい産業です。

県では、観光振興を通じて県内産業全体を活性化させるため、観光立県「富士の国やまなし」を目標に掲げ、積極的な観光振興策を展開しています。

山梨県の観光動向



資料:「山梨県観光客動態調査」山梨県観光部観光企画課

